

～樹木の切れ端や落ち葉で作った昆虫たちの世界～

「公園の標本箱」作品展

■会期：2017年10月18日（水）→31日（火）＜14日間＞

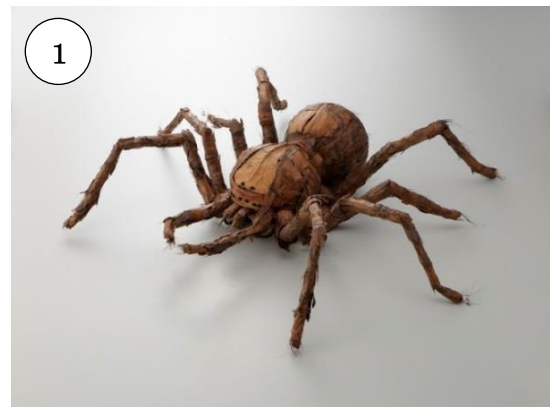
■会場：大宮高島屋2階 ローズギャラリー038

（営業時間：午前10時～午後7時）＜入場無料＞

「身近な自然を感じてほしい」という思いから生まれた、

植物でつくる本物そっくりの“昆虫”たち。

大宮第二公園（さいたま市大宮区）のボランティアスタッフの池田喜悦（いけだ・きえつ）さんは、公園内の花壇等の管理を行うかたわら、2001年頃から作業中に拾い集めた樹木の切れ端や落ち葉を使った昆虫作りを始めました。色を塗ったり磨いたりせず、自然のままの枝の曲線や樹皮の模様を生かした昆虫たちは一見、本物かと思間違えるほどリアルです。



昆虫には実際の虫の名に材料となった樹木の名を組み合わせた名前がついています。棕櫚（シュロ：ヤシ科の常緑高木）の幹を包む繊維を使用した全長約50センチの巨大な「シュロクモ」（写真①）をはじめ、桜の枝を使った「サクラオオクワガタ」（写真②）、2枚の落ち葉だけで作った「コノハヘラクレス」（写真③）など、これらはすべて製作者の池田さん自身によって名付けられたものです。

「実物どおりに作ろうという考えにとらわれず自由な発想で表現すればいい」と語る池田さんは、昆虫図鑑などを見ることなく、こどもの頃の記憶を頼りに多くの昆虫たちを生み出してきました。

会場では本物そっくりのものから想像上の虫まで、14点の作品を展示。また、10月22日（日）には池田さんによる工作教室も開催いたします。



● イベント情報

「お子様工作教室」開催

お子様向けの工作教室を開催。

どんぐりの根付、松ぼっくりのふくろうを作ります。

開催日時：10月22日（日）

①午前10時～正午 ②午後1時～3時

開催場所：大宮高島屋5階 こども服売場特設会場

定員：各回10名様（先着順）

参加費：無料

講師：池田喜悦氏

※お申し込みは不要です。直接会場へお越しください。

※混雑時はお待ちいただく場合がございます。

※小学生以下のお子様に参加される場合、必ず保護者の方の付き添いをお願いいたします。



※写真はイメージです。

● 展示作品 ※都合により変更となる場合もございます。

- ① シュロクモ（材料：棕櫚）
- ② ソバガラオオアリ（材料：蕎麦の実の殻、棕櫚の繊維）
- ③ ボロボトン（ぼろとんぼ）（材料：自然に朽ちた葉、棕櫚の繊維、松ぼっくり）
- ④ トウカエデハチ（材料：トウカエデの翼果、スズカケノキの繊維）
- ⑤ サクラオオクワガタ（材料：桜の枝）

<その他の作品>

- | | | |
|-------------|----------|----------|
| ⑥ コノハヘラクレス | ⑦ ハムシ【大】 | ⑧ ハムシ【小】 |
| ⑨ ドングリムシ | ⑩ ヤマノイモガ | ⑪ シラカバガ |
| ⑫ カラマツエダトカゲ | ⑬ フジムシ | ⑭ 昆虫箱 |

本件に関するお問い合わせ先：

大宮高島屋 代表 TEL (048) 643 - 1111